



のびのび

No.68(夏号)

2008年7月1日発行

発行所：医療法人ふるかわ医院

〒619-0221

京都府木津川市吐師宮ノ前 15-18

Tel /fax 0774-75-2650

予約専用電話☎0774-75-2652

<http://www.furukawa.or.jp>

注射の針は、毎回変えています



最近、血糖測定器の注射の針を、何人もの人で使いまわしていたことが話題になりました。血液を介して感染する病気があるからです。

数十年前に院長が子供だった時は、予防注射のときは1本の注射器で5人くらいの子どもに接種していました。それが原因で、肝炎になった人もいます。今回も同じ危険性がありました。

また、前もって作っておいた点滴パックを使った医療機関で感染がおき、亡くなった人も出ています。いずれも、あってはならないことです。

ふるかわ医院では、もちろん注射の針は一人一人使い捨てです。点滴は、使用直前に用意します。

インフルエンザなどのワクチンも、余ったものは棄てます。翌日には持ち越しません。

ふるかわ医院でワクチンを保存している冷蔵庫は、器内温は一定に保たれ、その温度の記録も残るような専用のものです。家庭用の冷蔵庫とは、性能が格段に違います。

安全な医療を提供するには、このようにある程度の無駄や贅沢が必要です。

一般感覚からすれば、とても贅沢な使い方をしてはいますが、そういう使い方をして、万一の感染を防いでいます。

アデノウイルス 感染症って？



迅速診断
キット！



咽頭結膜熱という名前の方が一般的です。39~40℃の熱が3~4日から1週間以上続くこともあります。のどの痛みや目やにが出るなどの症状があります。数種類のアデノウイルスによって起こります。プールでうつることも多いのでプール熱とも呼ばれたりします。迅速診断キットがあるので、のどや目やにのぬぐい液で検査をし診断します。15分で結果は出ます。しかし、治療に特効薬はありません。高熱で痛みのある時は解熱鎮痛剤の内服や座薬を使う、目やにや目の充血に点眼薬を・・・など対症療法になります。水分を十分に摂取し安静と栄養補給を心がけましょう(食べれない時は、のどごしのよいものがよいです・マックシェイクやゼリーなど)。クーラーを使って過ごしやすい室温に保ちましょう。アデノウイルスは唾液・涙・鼻水などからうつります。またウイルスはのどや便から2~3週間排出されるため、症状がなくなっても手洗いをしっかりしましょう。

MRワクチン(麻しん・風しん混合ワクチン)を忘れないで受けましょう！！

1歳のお誕生日がきたら！就学前のお子さん(年長さん)！中学1年生の人！高校3年生の人！

この方たちは無料でワクチン接種できます。詳細は受け付け窓口まで！！